

松丸まさし通信

松丸まさしホームページ <http://masashi-matsumaru.com/>

2018年11月 | No.28

家具の転倒防止対策はお済みですか？ 助成制度をご利用ください！

大地震による家具類の転倒・落下は、ケガの原因になるとともに、避難や救出・救護の障害になります。いざというときに備えて、家具の転倒防止対策が必要です。区では、高齢者のみで構成される世帯などを対象に、家具の転倒防止器具の設置と、その費用の一部助成を行っています。器具の用意と設置は、文京区シルバー人材センターが行います。(対象者・定員等の詳細は防災課または区報などをご確認ください)

申込み：申込書を防災課へ郵送または持参

▷申込書配布：防災課・地域活動センター・文京区シルバー人材センター・文京区社会福祉協議会

対象者	定員	助成額	助成内容
①区内在住で65歳以上の方のみの世帯、障害者のみの世帯、65歳以上の方と障害者のみの世帯 ②避難行動要支援者名簿の提供を受けている方の世帯	①②あわせて50世帯(申込順)	設置費用の4分の3(上限11,250円)	区……2分の1(上限7,500円) 社会福祉協議会……4分の1(上限3,750円)
避難行動要支援者名簿に登録されている方の世帯	50世帯(申込順)	設置費用全額(上限15,000円)	区……4分の3(上限11,250円) 社会福祉協議会……4分の1(上限3,750円)

臨時災害FM放送局の運用を開始!!

区では、災害時の生活情報の伝達手段として、「臨時災害FM放送局」の運用を4月から開始しました。生活物資の供給情報やライフラインの復旧情報などを、ラジオで確認することができます。



※周波数は災害発生後の申請に基づき決定されますので、ホームページ等で別途お知らせします。

臨時災害FM放送局

FM放送の電波を使用し、災害時に地方公共団体が住民向けに情報を提供するため、臨時に開設する放送局です。

児童虐待の未然防止へ

文京区「相談所」開設めざす

区では現在、「文京区版ネウボラ事業」など、妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない家庭の支援を行うとともに、子ども家庭支援センターと連携して虐待の未然防止に努めています。また、法改正により特別区が単独で児童相談所を設置できるようになりました。区も2022年10月の開設をめざしています。公明党文京区議団は議会質問などで児童虐待防止策の強化を重ねて求めてきました。

秋の紅葉ライトアップ ～ひごあかり～

TOPICS

文京区立肥後細川庭園松聲閣

2016年4月に発生した熊本地震を風化させないよう、文京区は熊本を応援します。「ひごあかり」では、熊本県産の竹を使ったオブジェが灯籠として飾られます。紅葉のライトアップと合わせて、幻想的な世界をお楽しみください。文京区立関口台町小学校の児童による熊本復興イラストが展示され、熊本復興ドラマ「ともにすすむサロン屋台村」の特別上映会(16:00~16:30)なども行われます。ライトアップの開催期間は11月23日~12月2日(17:30~21:00)です。



お気軽にご相談下さい!

まつ まる

松丸まさし

文京区議会議員

公明党文京総支部長

連絡先 TEL・FAX 03-3943-3259 電子メール info@masashi-matsumaru.com

発行責任者：松丸まさし/〒112-0015 文京区目白台2-1-7-401